

大網ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■クラブ創立：2000年1月13日
 ■例会日：毎週水曜日（12：30～13：30）
 ■例会場：中部コミュニティセンター TEL0475-73-3337 FAX73-4360
 ■事務所：〒299-3251 大網白里町大網450-6 ユアサビル2階 TEL0475-70-0200
 ■会長：宮間 文夫 幹事：大越 将司
 ■広報・公共イメージ向上委員会 委員長 石田 英世 副委員長 小高 徹



2019年4月24日(水)

第20巻 第38号

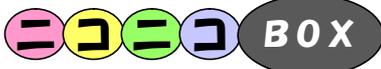
通巻第899

<http://www.oamirotary.com>
 E-mail rc@oamirotary.com



本日の例会

点 鐘 会長 宮間 文夫
 ソング 我等の生業
 会長挨拶 会長 宮間 文夫
 幹事報告 幹事 大越 将司
 卓 話
 元東京消防庁 署長 高本清紀 様



なし

例会日	4月17日	4月3日
会員数	30	30
出席	19	23
欠席	11	7
MU	0	3
免除	0	0
出席率	63.33	86.67



会長挨拶

宮間 文夫 会長

皆さんこんにちは！ いかがお過ごしでしたでしょうか？
 15日の月曜日には、親睦ゴルフもあり、大網ロータリークラブの成績はどうでしたか？
 私は、どうしても東京に行かなくてはならなくなってしまい、急遽欠場致しました。残念です。
 出場すれば優勝間違いなしだと思っていたのですが、
 来月の真名カントリーでは優勝目指してプレーします。夢はその位にして。
 先日のマスターズでのタイガーウッズ、復活優勝、素晴らしかったですね。
 さて、20日の土曜日には、地区研修・協議会です。この間アパホテルに行ったと思ったら、もう1年が経ってしまいました。私の会長職も、そろそろ終了というところでしょうか。
 本日は、大越幹事の紹介で、吉井様より卓話をいただけるという事です。どうぞ宜しくお願いします。
 それでは会員の皆様におかれましては、ご自愛下さいませよう！
 ありがとうございました。



卓話

特定非営利活動法人リンク
 理事長 吉井 稔 様

大網白里市という地域と地域活動

「法人の目的」

リンクは、「生活のしづらさ」を抱えた人たちの支援を充実させるため、「地域・分野・職種・職種・立場・老若男女」の枠を超えて、「人と人が支え合い、相談者―支援者・相談者同士・支援者同士」も支え合える環境を創り出す。また、多分野・多職種連携体制の構築を行い、「行政・民間・住民」が共に協働できる地域づくりを目指しています。

「運営理念」

1. 「人」と「人」との支え合い 2. 「多分野」・「多職種」の連携 3. 「地域社会」の繋がり
 この3つのリンクを実現することで、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるための地域づくり活動を行います。

特定非営利活動法人リンク 活動拠点（2019年度）

大網白里市事業所
 住所：大網白里市富田2130-7 電話：0475-72-5439
 【事業名】
 1. 大網白里市生活相談センターリンクサポート
 （生活困窮者自立相談支援事業／大網白里市委託事業）
 2. その他、地域交流活動

法人本部・山武市事業所
 住所：山武市津辺171-1 電話：0475-77-7531
 【事業名】
 1. 中核地域生活支援センターさんネット（千葉県委託事業）
 2. さんぶ生活相談センターリンクサポート
 （生活困窮者自立相談支援事業／山武市・千葉県委託事業）
 3. 千葉県グループホーム等支援事業（千葉県委託事業）
 4. よろず相談センターめぐもり
 （特定相談支援事業／障害児相談支援事業）

「ゆるネット」
 多分野多職種連携活動
 （主な活動場所）
 千葉県中央区今井1-14-43
 千葉県障害コミュニティセンター

①規定審議会議事録報告

②国際ロータリー第2790地区

女性交流会ご案内

開催月日：2019年6月20日（木）

14：00～18：00（バーベキュー大会）

集合場所：ホテルブルーベリーヒル勝浦

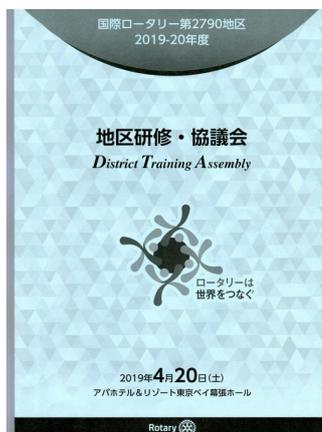
参加対象：第2790地区女性会員の皆様

（※ロータリーにご興味のある方なら
会員でなくても大歓迎！）

登録料：10,000円（バーベキュー飲み
放題付）当日お持ち下さい。

申込み切：2019年5月20日

4/20(土)地区研修・協議会



中核地域生活支援センターさんネット(千葉県委託事業)

～地域で、だれもが、自分らしく、安心して、暮らし続けることができるように～

《中核地域生活支援センターの事業内容》

下記の4つの事業から成り立っています。24時間365日体制で生活上の相談、権利擁護を解消する活動を行い、これまで手の届きにくかった方々にも、当事者の代弁者となるような活動をする事で、制度の隙間を埋めるものです。

【4つの事業】

- 1.「地域総合コーディネート事業」
- 2.「包括的相談支援事業」
- 3.「権利擁護事業」
- 4.「市町村等バックアップ事業」

《中核地域生活支援センターの設置区域》

健康福祉センター所管の13圏域で設置。

《職員配置》地域総合コーディネーター(1名)、コーディネーター(3名)、事務員(1名)

相談傾向 (中核地域生活支援センター活動白書2017より)

【相談内容】

- 1位…介護・支援サービスに関すること
- 2位…家族関係の悩み
- 3位…経済的困窮
- 4位…医療に関すること

【対応内容】

- 1位…傾聴・話し相手
- 2位…介護・支援サービスに関する支援
- 3位…医療に関すること
- 4位…家族関係の調整



大網白里市 相談件数

29年度の新規相談者受付件数は119件

(※内訳として、男女比は男性52%、女性42%、不明6%)

年代別にみると20代～50代の稼働年齢層が全体の42%となり、60歳以上の高齢者層も全体の21%を占めている。

相談者の障害内訳は、
障害無66%、障害者26%、障害の疑い・疾病8%

大網白里市 相談内容

- 1番「収入・生活費」の相談が最多の70.5%
- 2番「仕事探し・就職について」52.1%
- 3番「病気や健康、障害」と「住まい」が、同率の32.7%

「収入・生活費の事」、「仕事探し・就職について」は未就労者や病気で仕事に就けないなどと言った理由での相談が多くあります。



最後に(連携の輪を作るには…)

1人を支えるためには、家族全体の支援や調整が必要になることがある。

他分野や他機関と連携する重要性はわかるけど「苦手・難しい」

複雑化された現代の制度・法律・資源を覚えるのは「大変・無理！」

大丈夫！ すべて把握して、活用できる人はいない。

では、どうするか？

わからない時にそれを聞ける「人」や

繋がれる機関・人をつくる。

外部の人と知り合う場にあえて参加する。

自身の知らない分野と専門職を見つけ、名刺を渡す。

名刺交換したら、1週間以内に電話する。訪ねる。

まずは、可能な範囲で相談事をする。

自分だけでは出来ない事を皆様との繋がりの中で人脈を広げ、連携の輪で地域の事を一緒に考えやっていけたらと思っています。皆様のご支援ご協力をお願い致します。